


道内の人口上位10市

1	札幌市	196万3626人
2	旭川市	33万9858人
3	函館市	26万2519人
4	苫小牧市	17万2236人
5	釧路市	17万2214人
6	帯広市	16万7597人
7	江別市	11万9021人
8	小樽市	11万8923人
9	北見市	11万8716人
10	千歳市	9万6790人

※札幌市、函館市、小樽市は
昨年12月末現在

【苫小牧、釧路】苫小牧、釧路両市が6日公表した住民基本台帳に基づく1月末時点の人口は、苫小牧市が道内4位の17万2236人、釧路市が5位の17万214人だった。苫小牧市が釧路市を22人差で初めて上回り、順位が入れ替わった。道内4大都市の顔触れが変わるのは、釧路市が小樽市の人口を抜いた1970年12月以来、およそ47年ぶり。

両市によると、苫小牧市は前月比137人減、釧路市は同177人減。自動車関連工場の集積で人口が伸びてきた苫小牧市は、20年12月以来、およそ47年ぶり。

一方、釧路市は道東の中核都市として、最盛期の84年に21万8145人を記録した後は、水産業の低迷や炭鉱閉山などで人口が流出。08年以降は年間約2千人前後のペースで激減している。6位の帯広市が16万人と、4617人が差で迫る。

13年の17万4485人をピークに人口減に転じたが、減少幅は比較的小さい。一方、釧路市は道東の中核都市として、最盛期の84年に21万8145人を記録した後は、水産業の低迷や炭鉱閉山などで人口が流出。08年以降は年間約2千人前後のペースで激減している。6位の帯広市が16万人と、4617人が差で迫る。

苫小牧市上回る 道内4位に

2018年2月7日朝刊1面（記事は再編集しています）

①道内4位になった苫小牧市の人口がのびてきた理由は何ですか。

②苫小牧市と釧路市以外で、道内の人団上位10市の中からひとつ選び、さかんな産業を調べましょう。